

△の数	訂正記事	担当	検査	年月日	△の数	訂正記事	担当	検査	年月日
△					△				
△					△				
適用規格									
定格		使用温度範囲			注1 -30°C ~ 105°C		保存温度範囲		-40°C ~ 105°C
電流		1 A			電圧		AC 250 V		
性能									
構 造 電 気 的 性 能 機 械 的 性 能 環 境 的 性 能	項目	試験方法	規格	QT	AT				
	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○				
	表示	目視にて確認する。		○	○				
	接触抵抗	DC 1 Aで測定する。	中心 30mΩ以下、外部 60mΩ以下	○	—				
	低電圧、低電流下の接触抵抗	AC20mV以下、0.1mA (DC又は1000Hz) で測定する。	中心 30mΩ以下、外部 60mΩ以下	○	—				
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	100MΩ以上	○	—				
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—				
	單体挿抜力	φ4.5 の鋼製リングで測定する。	差込力 29.4 N以下 引抜力 2.9N以上	○	—				
	繰り返し動作	30回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗：中心 60mΩ以下 外部 120mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—				
	耐振性	周波数20~200Hz、加速度43.1m/s ² で3方向各3時間試験する。	① 10μs以上の電気的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗：中心 60mΩ以下 外部 120mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—				
耐衝撃性	振動数20~50Hz、加速度66.6m/s ² で1時間試験する。	① 10μs以上の電気的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗：中心 60mΩ以下 外部 120mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—					
ロック強度	98 N以下の引張力をかん合軸方向に加える。	① 印加中十分結合していること。 ② 印加後結合部などに異常がないこと。	○	—					
定常状態の耐湿性	温度60°C、湿度90~95%中に500時間放置する。	① 接触抵抗：中心 60mΩ以下 外部 120mΩ以下 ② 絶縁抵抗：100MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—					
熱衝撃	温度-40°C→常温→85°C→常温 時間 30 → 5 → 30 → 5 分を1000サイクル試験する。	① 接触抵抗：中心 60mΩ以下 外部 120mΩ以下 ② 絶縁抵抗：100MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—					
耐熱性	温度105°C中に300時間放置する。	① 接触抵抗：中心 60mΩ以下 外部 120mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—					
耐寒性	温度-55°C中に120時間放置する。	① 接触抵抗：中心 60mΩ以下 外部 120mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—					
耐亜硫酸ガス性	濃度500ppm、8時間放置する。	① 接触抵抗：中心 60mΩ以下 外部 120mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—					
はんだ耐熱性	こて先温度350°C、時間10秒間で試験する。	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	○	—					
はんだ付け性	こて先温度350°C、時間3秒のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面95%以上が新しいはんだでぬれれていること。	○	—					
備考					製図	設計	検査	承認	出図
注1) 通電による温度上昇を含む。 注2) 適合基板厚は 1.6mm					AMC '04.6.8 宍倉	AMC '04.6.8 宍倉	AMC '04.6.8 春林	AMC '04.6.8 春林	
注 QT : 確認試験、AT : 製品検査、○ : 適用項目									
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.			製品規格表			製品名 GT16C-1P-DS (A)			
旧CL _____			図番 SLC4-166308			製品コード CL766-0062-7			